

養老 渓谷

養老八景

- 麻綿原高原
- 栗又の滝(養老の滝)
- 水月寺
- 筒森もみじ谷
- 懸崖境
- 弘文洞跡
- 観音橋・出世観音
- 梅ヶ瀬渓谷

おもなハイキングコース

- 滝めぐりコース** (約4km)

栗又の滝—滝めぐり遊歩道(2.7km)—小沢又の滝—(0.5km)—水月寺—(0.8km)—栗又の滝展望台
- バンガロー村・弘文洞跡コース** (約7.4km)

養老溪谷駅—(0.7km)—宝衛橋—(1.5km)—夕木台—(0.5km)—奥養老バンガロー村—(1.7km)—弘文洞跡—(0.6km)—中瀬キャンプ場—(0.3km)—観音橋—(0.5km)—白鳥橋(吊橋)—(0.9km)—宝衛橋—(0.7km)—養老溪谷駅
- 大福山・梅ヶ瀬コース** (約9.6km)

養老溪谷駅—(0.7km)—宝衛橋—(1.8km)—女ヶ倉—(2.9km)—大福山展望台—もみじ谷—梅ヶ瀬渓谷(4.2km)



観音橋
養老川にかかる3連の太鼓橋。朱塗りの欄干が川面に美しく映える。その橋を渡ると出世観音がある。

養老溪谷駅
☎0436-96-1609
大多喜タクシー
☎0470-82-2731
山本タクシー
☎0470-83-0577

観光の問い合わせ
市原市観光協会(月休み)
☎0436-22-8355
大多喜町観光本陣(月休み)
☎0470-80-1146

川の家
清恵 旧道

弘文洞跡
約140年前、耕地開拓のため熊来川を川廻し(蛇行する川は自然に三日月湖をつくるが、それを人為的に行い湖の部分に耕地にする方法)してつくった隧道路。隧道路は昭和54年5月崩壊したが、今も史蹟・景勝地として訪れる人が絶たない。

梅ヶ瀬渓谷
千葉県一の紅葉の名所。川幅4.5m、長さ約80mにわたり高さ30~50mの梅ヶ瀬層と呼ばれる浸食崖がみられる。冬期には地中から滲み出す地下水が見事なつらら群を形成する。

清澄寺
古木に囲まれた、日蓮聖人ゆかりの名刹。100年以上前に造られた星の井戸など見どころいっぱい。

あふれる温泉豊かな自然

いすみ鉄道
大原～上総中野駅間13区間を走る路線。上総中野駅で小湊鉄道と接続し、房総半島を横断することができます。春は菜の花で沿線いっぱい黄色に染まります。

滝見苑
栗又の滝展望台

いらんぐの湯
至勝浦・小湊

栗又の滝(養老の滝)
全長100m、房総一を誇る名瀑。滝壺から下流に滝めぐり遊歩道がある。新緑・紅葉も美しい。

小沢又の滝
崖を切り開いた見学コースになっている。見る場所によって違う表情を見せる瀑がある。

麻綿原高原
高原一帯に20万本ものアジサイが咲乱れる様はまさに壮観。見ごろは例年7月中旬から8月上旬。養老川はこの付近を源流としている。

市原市観光協会
大多喜町観光協会
養老溪谷観光協会
養老溪谷旅館組合

最新情報はインターネットで[養老溪谷旅館組合]をご覧ください。
<http://www.yoroikeikoku.com/>